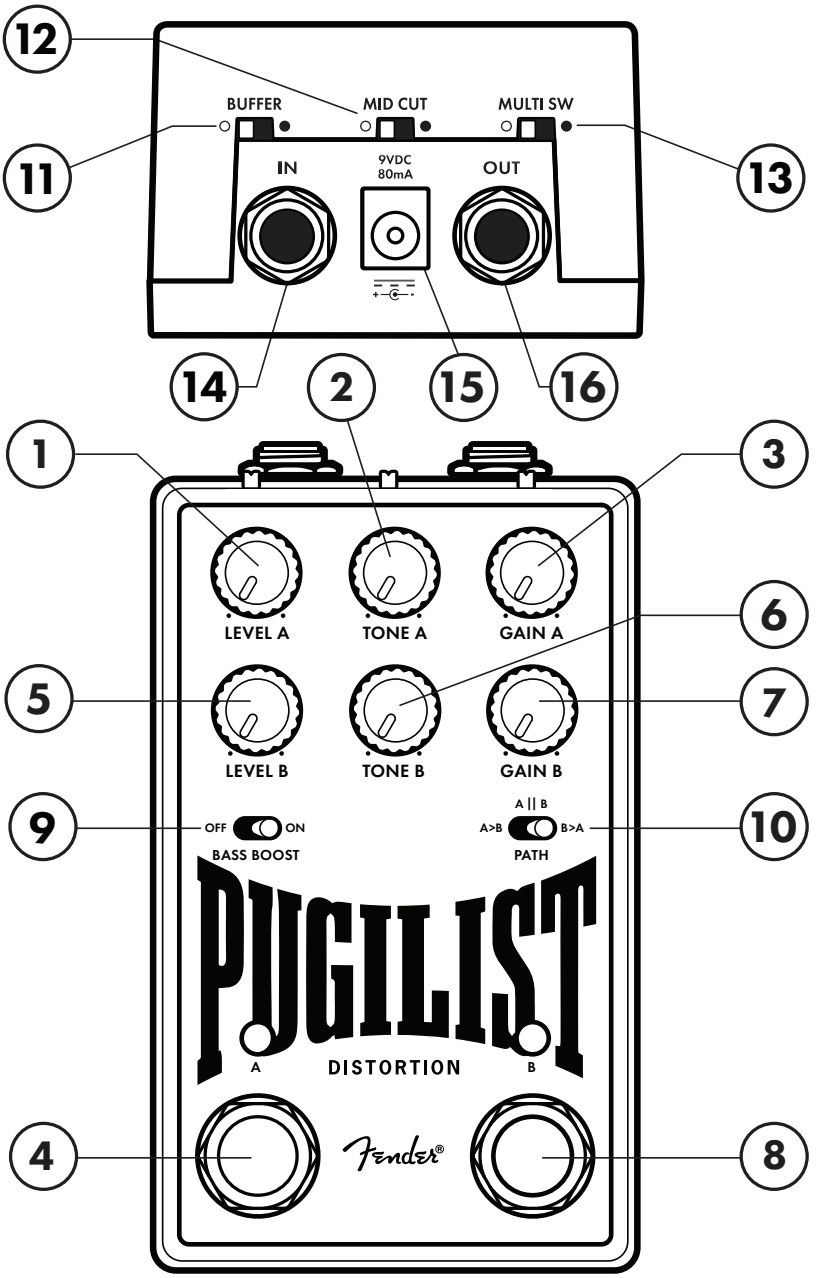
PUGILIST

DISTORTION

Fender® | EFFECTS

日本語



CIRCUIT A DRIVE CONTROLS

1. Level A
2. Tone A
3. Gain A
4. サーキットA フットスイッチ/LED

CIRCUIT B DISTORTION CONTROLS

5. Level B
6. Tone B
7. Gain B
8. サーキットBフットスイッチ/LED

GLOBAL CONTROLS

9. Bass ブーストスイッチ
10. Path スイッチ
11. バッファードバイパススイッチ
12. Mid カットスイッチ
13. マルチスイッチ
14. Input ジャック
15. Power ジャック
16. Output ジャック

PUGILIST DISTORTION V2

Pugilist V2は、他に類を見ないディストーションペダルです。デュアル独立回路を搭載し、それぞれ単独でも組み合わせても、豊かで厚みのあるトーンを提供します。各ディストーションエンジンは専用のフットスイッチで個別にオン/オフでき、それぞれ独自のゲイン、トーン、レベル設定でサウンドを調整することができます。これにより、2つの個性的なディストーションボイスが生まれ、エンジンAは高音域豊かなリードドライブトーンを、エンジンBは厚みのあるヘビーなディストーションを提供します。

Pugilist V2の真の魅力はパススイッチにあります。このスイッチにより、両方のディストーションエンジンが3種類の異なるシグナルパスを通じて互いに干渉し合い、倍音豊かなサチュレーションへと押し込まれます。2つのシリーズモードでは、一方の回路がもう一方へと流れ込み、アンプのチャンネルのように重ね合わせることができるドライブトーンのスタッキングが可能です。フットスイッチを使って次のレベルのディストーションへと踏み込むことができます。パラレルモードでは、両回路が並列で動作し、レベルコントロールによってブレンドやバランスを調整することで、明瞭さと力強さを兼ね備えた理想的なディストーションサウンドを作り出すことができます。

柔軟なマルチファンクションフットスイッチ、バッファードおよびトゥルーバイパスモード、さらにグローバルなミッドカットとベースブーストスイッチを備えた両ドライブ回路は、現代のあらゆるボードに対応した利便性を持ちながら、圧倒的なディストーションサウンドを叩き出します。

サーキットA ドライブコントロール

LEVEL A: サーキットAの出力ボリュームを調整します。PATHスイッチがパラレル（A||B）に設定されている場合、このコントロールはLEVEL Bと連動して、ペダル出力における2回路のブレンドバランスを決定します。

TONE A: サーキットAのトレブル成分を調整します。反時計回りに回すと高音域の周波数が減少します。

GAIN A: サーキットAのゲイン量を調整し、回路の出力レベルとサチュレーションの量をコントロールします。

サーキットA フットスイッチ／LED: フットスイッチは、背面のバッファードバイパススイッチで設定されたバイパスモードに従って、サーキットAのオン/オフを切り替えます。エフェクトがオンのときはLEDが点灯します。背面のマルチスイッチがONに設定されている場合、フットスイッチは短く踏むとラッチングスイッチとして、長押しするとモーメンタリースイッチとして機能します。スイッチを長押しすると、押している間だけエフェクトがオン/オフされます。

サーキットB ディストーションコントロール

LEVEL B: サーキットBの出力ボリュームを調整します。PATHスイッチがパラレル（A||B）に設定されている場合、このコントロールはLEVEL Aと連動して、ペダル出力における2回路のブレンドバランスを決定します。

TONE B: サーキットBのトレブル成分を調整します。反時計回りに回すと高音域の周波数が減少します。

GAIN B: サーキットBのゲイン量を調整し、回路の出力レベルとサチュレーションの量をコントロールします。

サーキットB フットスイッチ／LED: フットスイッチは、背面のバッファードバイパススイッチで設定されたバイパスモードに従って、サーキットBのオン/オフを切り替えます。エフェクトがオンのときはLEDが点灯します。背面のマルチスイッチがONに設定されている場合、フットスイッチは短く踏むとラッチングスイッチとして、長押しするとモーメンタリースイッチとして機能します。スイッチを長押しすると、押している間だけエフェクトがオン/オフされます。

グローバルコントロール

BASS ブーストスイッチ: 信号に低音域および低中音域の周波数を加えることで、トーンに「厚み」を増します。

PATH スイッチ: 3ポジションスイッチで、ペダル内の2つのディストーションエンジンを通る信号のパスを選択します。

- **A>B (左):** 低ゲイン回路が高ゲイン回路へ送られます。
- **A||B (中央):** AとBの回路がパラレルで動作し、どちらも入力信号から供給されます。
- **B>A (右):** 高ゲイン回路が低ゲイン回路へ送られます。

LEVEL AおよびLEVEL Bコントロールはすべての設定でアクティブです。シグナルパス内の回路の位置によってコントロールの動作が決まります。パラレル時には、LEVEL AとLEVEL Bコントロールを連動させて両回路をブレンドします。シリーズ時には、最後の回路のLEVELコントロールがペダルの出力レベルをコントロールし、最初の回路のLEVELコントロールはゲインの質感を調整するために使用されます。

バッファードバイパススイッチ: Selects bypass state pedal enters when turned off. ON (•) selects buffered bypass; OFF (◦) selects true bypass.

MID カットスイッチ: オンポジション( ) にすると、ミッドスクープが加わり、よりアグレッシブなディストーションサウンドが得られます。

マルチスイッチ: 有効 (•) にすると、両フットスイッチにラッチングおよびモーメンタリー機能が付与されます。無効 (◦) にすると、両フットスイッチはラッチング機能のみになります。

INPUT ジャック: ギターおよびその他の楽器用のハイインピーダンス入力です。

POWER ジャック: DCアダプターをここに接続します。対応する電源アダプター使用のための標準センターネガティブ9VDC端子です。

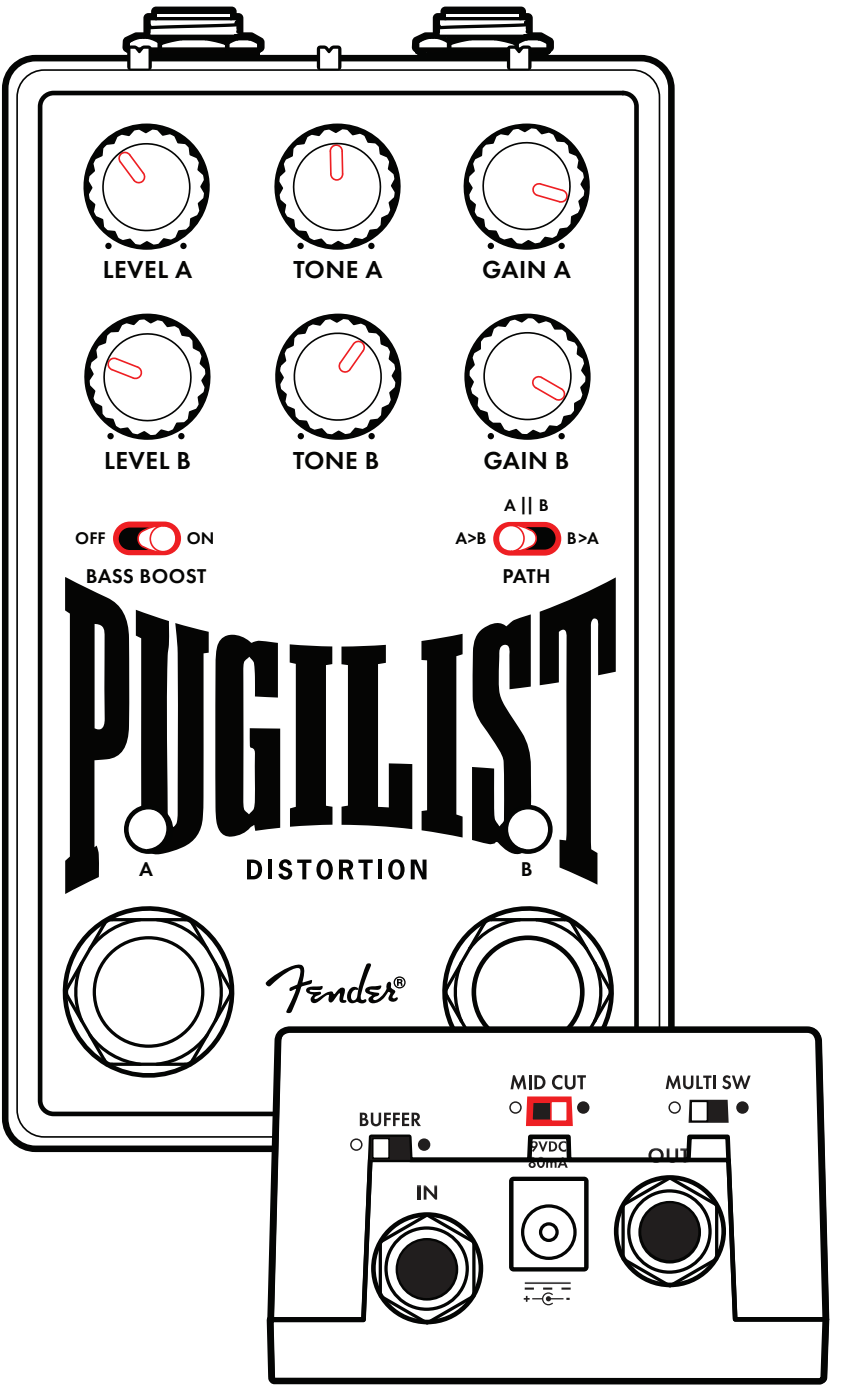
OUTPUT ジャック: ローインピーダンス出力で、アンプまたはシグナルパス上の次のペダルに接続します。

完璧なブレンド

PATHスイッチをパラレル（A||B）ポジション（センター）に設定すると、2つのディストーションエンジンを理想的なバランスでブレンドすることができます。各エンジンの長所を最大限に活かすために、TONE Aを高めに設定して明るいサーキットからより鋭いビートを加え、TONE Bを低めに設定してサーキットBの厚みのある温かいディストーションだけを前面に引き出してみてください。

太いディストーション

エンジンBを最後の回路として使用する（A→B）と、サーキットBのヘビーなゲインにより、より厚みのある太いディストーションサウンドが得られます。GAIN Aコントロールを上げると、サーキットBのフロントエンドを強く叩き、さらに深いサチュレーションへと押し込むことができます。この設定は、ユニット背面のMIDカットスイッチとの相性が特に良く、満足感のあるミッドスクープされたディストーションサウンドを実現します。

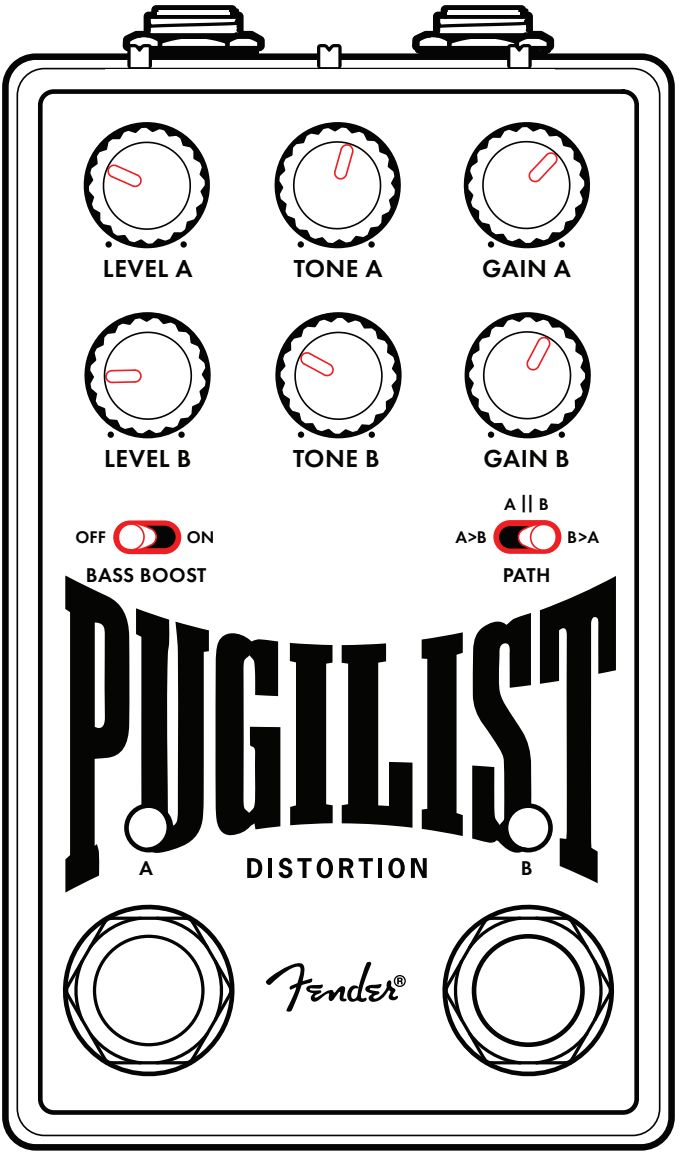


激しいディストーション

エンジンAはより明るいトーンの特性を持っているため、最後の回路として使用する（B→A）と、よりエッジの効いた高音域重視のディストーションが得られます。GAIN Bを低めに設定し、LEVEL Bを高めに上げることで、プリゲインをあまり加えずに大きなボリュームでエンジンAのフロントエンドを叩いてみてください。これにより、エンジンAの回路が本格的なディストーションへと押し込まれ、プレゼンス豊かなドライブトーンが生まれます。

スリーチャンネル・アンプ

ゲインステージングをバイパスから片方の回路オン、そして両方の回路オンへと調整することは、まるでスリーチャンネル・アンプを持っているようなものです。ペダルをオフにした状態でクリーントーンを設定し、次にサーキットAを好みのクランチトーンに合わせてダイヤルします。サーキットBをサーキットAに流れ込むよう（B→A）設定し、ボリュームを上げすぎずにディストーションに厚みを加える程度に、GAIN Bをわずかに上げましょう。これで、クリーン（バイパス）、クランチ（サーキットA オン）、リード（サーキットA/B オン）の各チャンネルを切り替えられます。



A PRODUCT OF
FENDER MUSICAL INSTRUMENTS CORPORATION
311 CESSNA CIRCLE
CORONA, CALIFORNIA, 92878 U.S.A.

Fender® は FMIC の登録商標です。

Copyright © 2026 FMIC. 無断複製・転載を禁じます。

PN 70-82000625 REV A JAPANESE

重要な安全上の注意事項

- 本説明書をお読みください。
- 本説明書を保管してください。
- すべての警告に従ってください。
- すべての指示に従ってください。
- 警告：損傷、火災、または感電を防ぐため、本機および AC 電源を雨や湿気にさらさないでください。
- 接続する電源アダプターの AC プラグを改造しないでください。
- 本機に液体をかけたり、かからないようにしてください。
- 内部にユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格を持つ専門技術者にのみご依頼ください。
- 警告：本機は、適用される国内および地域の安全規制に準拠した、安全機関認定の規制された電源（アダプター）にのみ接続してください。
- 本機の外装を清掃する前に AC 電源アダプターを抜いてください。清掃には湿らせた布のみを使用し、電源を再接続する前に本機が完全に乾燥するまでお待ちください。
- アンプおよびスピーカー システム、並びにイヤー／ヘッドフォン（装備している場合）は、非常に高い音圧レベルを発生させる可能性があり、一時的または永続的な聴力障害を引き起こす恐れがあります。使用中はボリューム レベルの設定および調整に十分ご注意ください。

本機はFCC規則第15条に準拠しています。動作は以下の2つの条件に従います：(1) 本機は有害な干渉を引き起こしてはなりません。(2) 本機は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信したいかなる干渉も受け入れなければなりません。

他言語版について

マニュアルの他言語版は以下よりご覧いただけます
www.fender.com/support

仕様

インピーダンス	入力: 1MΩ　　出力: 470Ω
電源供給	最小80mA @ 9VDC レギュレーテッドアダプター（センタープラス）　+ —◎— - 5.5 × 2.1mm バレルコネクター（別売）
電源要件	9VDC
寸法	2.44″ x 4.4″ x 2.2″ (62mm x 111.8mm x 55.9mm)
重量	0.83 lbs. (0.38kg)

製品仕様は予告なく変更される場合があります

© FENDER MUSICAL INSTRUMENTS 2026

扫描RoHS物质清单